事務事業マネジメントシート 令和 2 年度事業 事後評価·決算

哥	事務事業名	雲南消防本部運営事業	所属部	防災部	所属課 くらし安全室
総	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち≪定住環境≫	所属G	くらし安全G	課長名 室長 加藤信也
総合	施策名	[〈16〉消防・防災対策の推進	中业老夕	小川順平	電話番号 0854-40-1027
計	目 対 市民	意 生命・財産を火災・災害から守る。	担ヨ有有	小川順十	(内線) 2352
画	的象門氏	図 土町・別座を入及・及告からする。	予算科目	会計 款 大事業 大	事常備消防総務管理事業
体	基本事業名	〈047〉防火施設と消防体制の充実	了异代日	0 1 4 5 0 1 業	名。市開州的福務官理事業
糸	目 対 市民	意 火災による被害にあわない。		項 目 中事業 中 0 5 0 5 2 6 業	事 雲南広域連合負担金(消防)

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間 □ 単年度のみ ☑ 単年度繰返 (H16 年度~) □ 期間限定複数年度 年度~ 年度) ② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述) 消防・救急業務等について、雲南広域連

合で運営している。 負担金については、地方交付税算定の需要額を基礎として負担割合(雲南市:

63.257%)を決めている。

連絡会議

ゥ ェ

(2)事務事業の手段・指標 ① 主な活動 R2年度実績(R2年度に行った主な活動) R3年度計画(R3年度に計画する主な活動) 負担金の支払業務及び連絡会議等への 負担金の支払業務及び連絡会議等へ 出席 の出席 手段 H30年度 R元年度 R2年度 R3年度 ② 活動指標 単位 (実績) (実績) (実績) (計画) 負担金支払額 千円 764.981 799.672 800.851 766.863

回

(3) 事務事業の日的・指標

	(U	/ 尹份尹未の日町・伯倧							
		① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
			ア	市民	人	37,012	36,248	36,024	35,818
		市民							
	∄		ウ						
的	的	② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
			ア	年間火災発生件数(暦年)	件	17	9	19	15
		市民の生命・財産を守る。	イ	年間救急搬送件数(暦年)	件	1,500	1,541	1,374	1,500
			ウ						

(4)事務事業のコスト

<u> </u>
① 事業費の内訳(2年度決算)
消防費市町負担金680,822千円、権限移譲事務交付金732千円、消防救急無線デジタル化整備事業35,067千円、高機能消防指令センター整備事業(過年度分)4,075千円、防災情報ネットワークシステム整備事業230千円、消防庁舎整備事業4,126千円、高機能消防指令センター整備事業44,256千円(起債名:過
疎債)、高規格救急自動車整備事業3,093千円、警防活動維持管理5,791千円、高速自動車道国道特別負担金6,510千円、新型コロナウイルス感染防止事業16,149千円(財源:コロナ交付金)

		(2)	コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
			国庫支出金	千円			16,149	
		財源	県支出金	千円				
		源内	地方債	千円		35,500	42,500	30,100
	業費	別訳	その他	千円				
	艮	ים	一般財源	千円	764,981	764,172	742,202	736,763
1	ı		事業費計(A)	千円	764,981	799,672	800,851	766,863
	人		正規職員従事人数	人	2	2	2	
件			延べ業務時間	時間	310	310	310	
-	費		人件費計(B)	千円	1,343	1,314	1,304	
Г	1	_	タルコスト(A)+(B)	千円	766.324	800.986	802.155	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化	(この事務事業を取り巻く状況(対
象者や根拠法令	等)はどう変化しているか? 開始
時期あるいは5年	前と比べてどう変わったのか?)

② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革 改善をしているか?) ③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対し て市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見 や要望が寄せられているか?)

・国、県においては常備消防の広域化を推進して 特になし。 いる。

・消防本部、消防署施設が建築後一定の期間を 経過し、老朽化している状況から、改修等の必要 性が生じている。

・新型コロナウイルス感染防止に配慮した救急活 動等が必要となっている。

・消防団から、火災発生時等における常備消防 (消防署)と非常備消防(消防団)との役割分担、 連携強化を求める声がある。

雲南市(R02年3月改正版)ver.1.4

所属部 <mark>防災部</mark>

所属課 くらし安全室

_	击。	∢ ≘π	/ III	SE	_ `
_	- #+13	友 早	• 1ШП	LOE	=

2	争俊	:評価【SEE】							
		女策体系との整合性				? 意図することが結びついてし		見直し余地があるとする理由	
A		見直し余地がある	る	いていている	5	* 余地がある	5場合 🗬		
目的	21	公共関与の妥当性	なぜこの事業を市	が行わなければ	ならないのか?	税金を投入して達成する目的			
妥		見直し余地がある	る 🔽 妥	き当である		* 余地がある	5場合➡		
当性	③ 🌣	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか?意図を限定・拡充する必要はないか?							
'-		見直し余地がある	る 🔽 適	切である		* 余地がある	5場合➡		
	④ 成	成果の向上余地 原	成果を向上させる余均	也はあるか? 成	果を向上させる	ため現在より良いやり方はは	ないか? 何か	が原因で成果向上が期待できないのか?	?
		向上余地がある		高速	救急対応や	や救急救命士養成など	こも対応し	ており、また、人員についてもリ	
	V	☑ 向上余地がない		理由 の他	の消防本部	吊と比較して少ない人数	で対応して	てきている。	
		※止·休止の成果へ	の影響 この事			影響の有無とその内容は?	l. <<< #b	<i>色光观</i> ** 131-40-117-11-117-117-117-117-117-117-117-117	n+ 4□
В		〗影響無 ◢ 影響有		総 の		春らせるよちつくりには 甚不可欠である。	、火災•救	急業務などに対応する常備消	り、独
有効				理由	42777072				
性	⑥ 粉	西州車業レの紘協会	>. 浦堆の可能圏		この事務事業に	14のエい(怒川声楽)はないか	O まで担合 :	その類似事業との統廃合・連携ができるか	. 0
		■ 他に手段がある		(具体的な手段		以外の手段(類似事素川よないか	? のる場合、	ての類似事果との机廃台・連携ができるか	
	_	🕓 🔲 統廃合・	連携ができる	や類似事業名					
		□ 統廃合•	連携ができない	火災・救急業務を担う常備消防組織として、 設置されている。				地域1市2町により雲南消防本語	部が
	V	7 他に手段がない		理由	ていている	0			
		101-11/4 0.4							
						や工法の適正化、住民の協力		A -W A	
		□ 削減余地がある		構成	市町の負担	旦割合が定められており	人、広域連合	合議会の議決を踏まえ負担金額	額が
С				構成	市町の負担		人、広域連合	合議会の議決を踏まえ負担金額	額が
C 劾	V	削減余地がある削減余地がない		構成 理由 決定	たままでの負担である。 なれるためである。	旦割合が定められており、市における削減余地	り、広域連行 はない。		額が
C 効率	V	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時	間)の削減余地	理由 構成 決定 成果を下げす	たいの負担されるため	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき	J、広域連行 はない。 ^{ないか? 正職}	哉員以外や外部委託ができないか?	額が
C 劾	 	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がある	問)の削減余地	理由 構成決定 選択を下げず 連絡	たいの負担されるため	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき	J、広域連行 はない。 ^{ないか? 正職}		額が
C 効率	 	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時	問)の削減余地	理由 構成 決定 成果を下げす	たいの負担されるため	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき	J、広域連行 はない。 ^{ないか? 正職}	哉員以外や外部委託ができないか?	額が
C効率性	8 人	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がある 削減余地がない	間)の削減余地	理由 構成決定 成果を下げず 連絡 理由	市町の負担されるため たいるため たいり方のエミ 会議への参	旦割合が定められており、市における削減余地、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の	J、広域連行 はない。 ないか? 正 ^版 ひみのため	^{歳員以外や外部委託ができないか?})、人件費の削減余地はない。	額が
C効率性 D	8 人	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がある	間)の削減余地	理由 構成決定 成果を下げず 連絡 理由 事業内容が一	市町の負担されるため にいり方の工会会議へのを	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の 編っていて不公平ではないかっ	J、広域連f はない。 ないか?正 のみのため ? 受益者負担	^{歳員以外や外部委託ができないか?})、人件費の削減余地はない。	
C効率性 D公	8 人	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がある 削減余地がない 登益機会・費用負担	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由 構成定 成果を下げず連 事業内容が負達対	ではいるためない。 ではいるため ではいる ため できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の 編っていて不公平ではないかっ	J、広域連f はない。 ないか?正 のみのため ? 受益者負担	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 担が公平・公正か?	
C 効率性 D 公平	8 人	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がある 削減余地がない 登益機会・費用負担 見直し余地があ	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由 構成定 成果を下げず 連絡 理由 事業内容が 負担	ではいるためない。 ではいるため ではいる ため できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の により、 にないて不公平ではないかった。 には、構成市町の人口害	J、広域連f はない。 ないか?正 のみのため ? 受益者負担	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 担が公平・公正か?	
C 効率性 D 公平性	图 人	削減余地がある 削減余地がない 件費(延べ業務時 削減余地がある 削減余地がない 登益機会・費用負担 見直し余地がある 公平・公正である	間)の削減余地の適正化余地る	理由 構成定 成果を下げず連 事業内容が負達対	ではいるためない。 ではいるため ではいる ため できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の ニっていて不公平ではないかった。 は、構成市町の人口害 ものである。	J、広域連f はない。 ないか? 正順 Dみのため ? 受益者負担 !等で算出	^{競員以外や外部委託ができないか?})、人件費の削減余地はない。)、人件費の削減余地はない。 ^{担が公平・公正か?} されており、広域連合議会にお	
C 効率性 D 公平性	图 人	削減余地がある 削減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がある 削減余地がない 登益機会・費用負担 見直し余地があ	間)の削減余地の適正化余地る	理由 構成定 成果を下げず連 事業内容が負達対	ではいるためない。 ではいるため ではいる ため できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の には、構成市町の人口害 ものである。	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 型が公平・公正か? されており、広域連合議会にお	
C 効率性 D 公平性 評	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	削減余地がある 削減余地がない 件費(延べ業務時 削減余地がある 削減余地がない 登益機会・費用負担 見直し余地がある 公平・公正である	間)の削減余地 の適正化余地 る る 評価結果 図 適切	理由 構決 理由 事業内容が一 負護 理由 見直 し余	市町の負担でれるため でにやり方の工芸会議への参加の受益者に使える ではないます。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の には、構成市町の人口害 ものである。	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	^{競員以外や外部委託ができないか?})、人件費の削減余地はない。)、人件費の削減余地はない。 ^{担が公平・公正か?} されており、広域連合議会にお	
C 効率性 D 公平性 評価の	③ 及⑤ ●⑤ ●⑥ ●	前減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がない 削減余地がない を益機会・費用負担 見直し余地である 火評価者としての 次評価者としての は目的妥当性 は有効性	間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図 適切	理由	に市町の負担であっため いったのでは、 いったのでは、 いったのでは、 いったのでは、 いったのでは、 いったのでは、 いったのでは、 いったのでは、 いったのでは、 にいり方のエットでは、 いったのでは、 いったのでは、 にいり方のエットでは、 いったのでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいり方のエットでは、 にいりまるにいりが、 にいりまるにいりが、 にいりりは、 にいりは	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の には、構成市町の人口害 ものである。	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 型が公平・公正か? されており、広域連合議会にお	
C 効率性 D 公平性 評価の総	③ 及 ⑤ 及 ⑤ ② 受 ⑥ ② ② ② ⑥ ② ② ② ② ⑥ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	川減余地がない 件費(延べ業務時 削減余地がない 削減余地がない がない を益機会・費用負担 見直し余地である 公平・公正である 次評価者としての に目的妥当性 は有効性 は対率性	間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図適切 図適切	理由 成果を下げず終 理由 事業内容が負議 しししし 見直しし 元 見直し 余:	た市町の負担でいるため ではいり方の工芸会会議への参加の受益者に付ける。 は、おいては、おいては、おいては、おいては、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の には、構成市町の人口害 ものである。	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 型が公平・公正か? されており、広域連合議会にお	
C 効率性 D 公平性 評価の	③ 及 ⑤ 及 ⑤ ② 受 ⑥ ② ② ② ⑥ ② ② ② ② ⑥ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	前減余地がない (件費(延べ業務時 削減余地がない 削減余地がない を益機会・費用負担 見直し余地である 火評価者としての 次評価者としての は目的妥当性 は有効性	間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図適切 図適切	理由	た市町の負担でいるため ではいり方の工芸会会議への参加の受益者に付ける。 は、おいては、おいては、おいては、おいては、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の には、構成市町の人口害 ものである。	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 型が公平・公正か? されており、広域連合議会にお	
C 効率性 D 公平性 評価の総	③ 及 ⑤ 及 ⑤ ② 受 ⑥ ② ② ② ⑥ ② ② ② ② ⑥ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	川減余地がない 件費(延べ業務時 削減余地がない 削減余地がない がない を益機会・費用負担 見直し余地である 公平・公正である 次評価者としての に目的妥当性 は有効性 は対率性	間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図適切 図適切	理由 成果を下げず終 理由 事業内容が負議 しししし 見直しし 元 見直し 余:	た市町の負担でいるため ではいり方の工芸会会議への参加の受益者に付ける。 は、おいては、おいては、おいては、おいては、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の には、構成市町の人口害 ものである。	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 型が公平・公正か? されており、広域連合議会にお	
C 効率性 D 公平性 評価の総括 3	③ 人③ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	削減余地がない	間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図適適切切 図適切切	理由 成果を下げず終 理由 事業内容が負議 しししししししししししししししししししししししい。 「□見直直にしている。」	ではいり方の工芸会議への参加の受益者に付けるという。 できる できる できる できる できる いっこう かいり いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の 高っていて不公平ではないかで には、構成市町の人口害 ものである。 ② 1次評価結果の 消防・防災対策を図	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 但が公平・公正か? されており、広域連合議会にお と理由) ・備消防は必要不可欠である。	Sita
C 効率性 D 公平性 評価の総括 3	③ 人③ ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	削減余地がない 削減余地がない 削減余地がない 削減余地がない 削減余地がない 削減余地がない 過去機会・費用負担 見回を 見回を 見回を のである 次評価者としての 目的妥性 3 対率性 3 対率性 3 公平性 1 の工	間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図適適切切 図適切切	理由 成果を下げず終 理由 事業内容が負議 しししししししししししししししししししししししい。 「□見直直にしている。」	ではいり方の工芸会議への参加の受益者に付けるという。 できる できる できる できる できる いっこう かいり いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう	旦割合が定められており、市における削減余地 大で延べ業務時間を削減でき 参画、負担金支払事務の 高っていて不公平ではないかで には、構成市町の人口害 ものである。 ② 1次評価結果の 消防・防災対策を図	リ、広域連行はない。 ないか?正確のみのため ・ 受益者負担 ・ 受益者負担 ・ 総括(根拠	職員以外や外部委託ができないか?)、人件費の削減余地はない。 型が公平・公正か? されており、広域連合議会にお	Sita

<u>3</u> 今後の方向性【PLAN】	
① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果
□廃止 □休止 □目的再設定 □事業統廃合・連携 □事業のやり方改善(有効性改善) □事業のやり方改善(効率性改善) □事業のやり方改善(公平性改善) □現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 常備消防及び救急業務を担う体制維持は必要不可欠である。 国・県においては、限られた人員・財源の中でさらなる消防力の充実・強化を図る観点から、常備消防組織の広域化を推進しているが、島根県内における検討は進んでいない状況。	□ コスト 削減 維持 増加 向上 成維 果 低 下
	廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上 しない、もしくはコスト維持で成果低下では 改革・改善とはならない。